

Scale:1/72

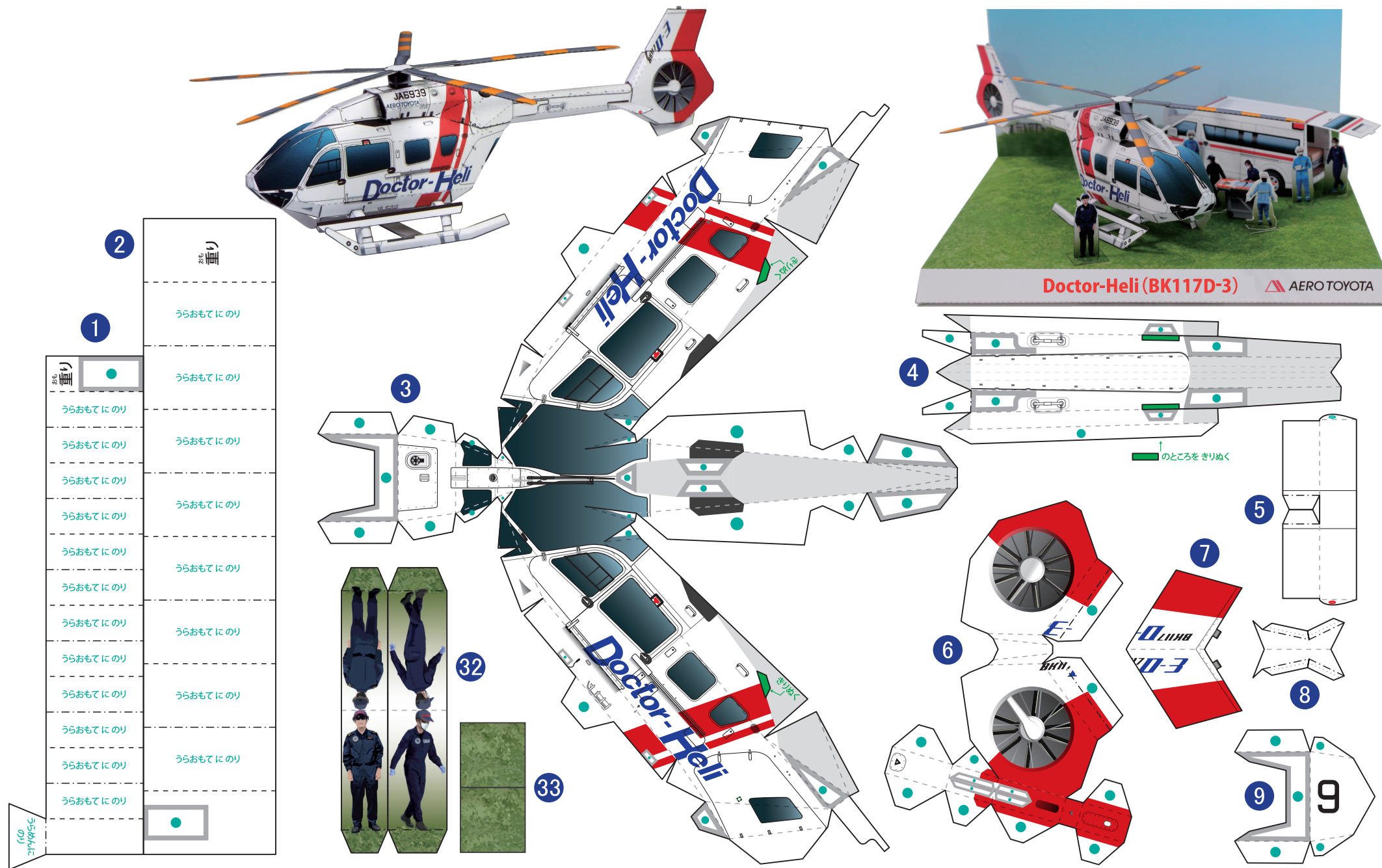
展開図 1



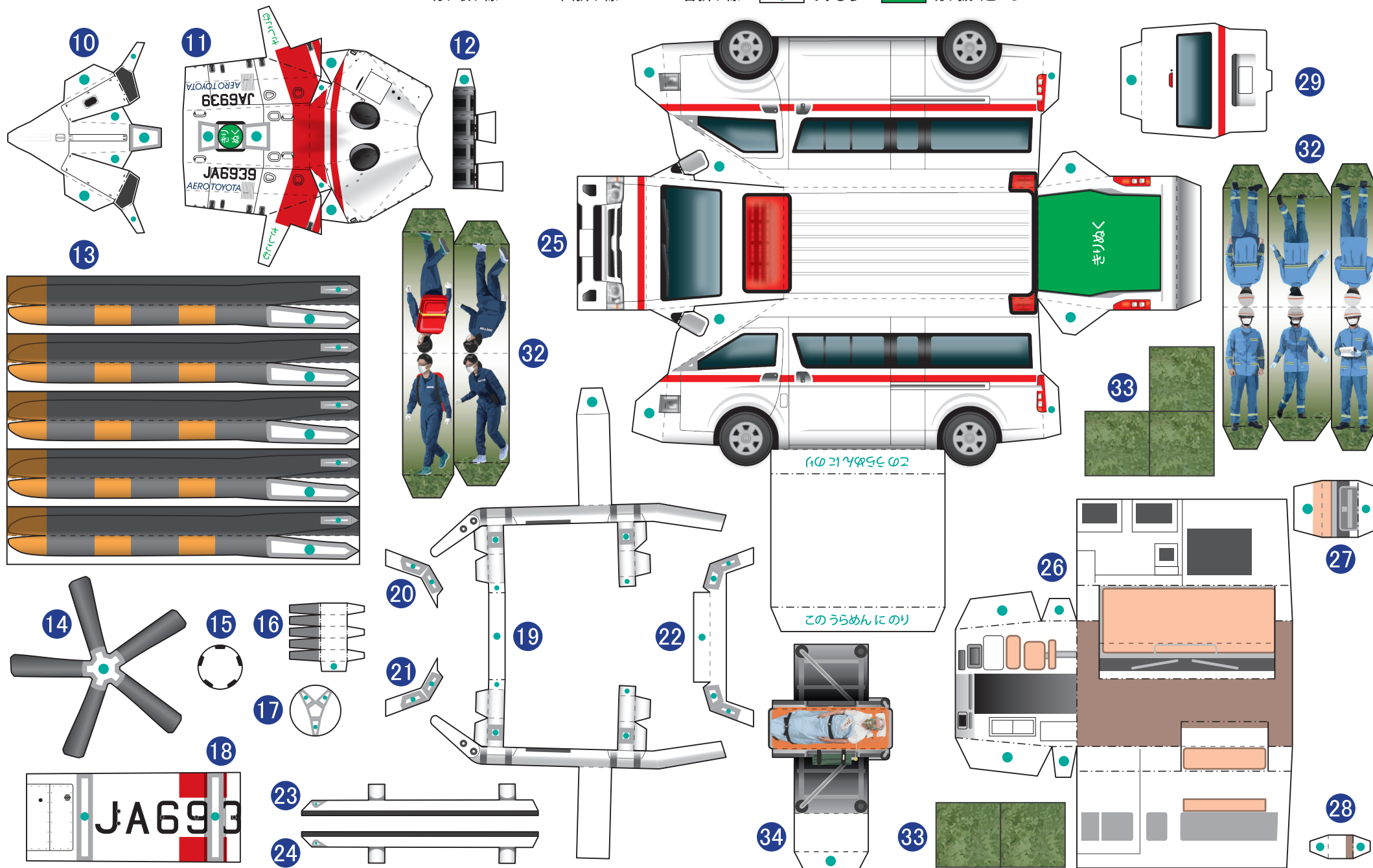
AERO TOYOTA

1/4

き と せん やま お せん たに お せん
—— 切り取り線 - - - - 山折り線 - . - . 谷折り線  のりしろ  切り抜くところ



—— 切り取り線 ——— 山折り線 ——— 谷折り線 ● のりしろ 切り抜くところ



30



ここは、のりしろではありません(おりまげるだけ)。

Doctor-Heli (BK117D-3)

AERO TOYOTA

ここは、のりしろではありません(おりまげるだけ)。

ここは、のりしろではありません(おりまげるだけ)。

ドクターヘリ (BK117D-3)
ペーパークラフト 展開図 3

AERO TOYOTA

3/4

31



用意するもの (道具)

●カッターナイフ、ハサミ

ハサミは、細かいところを切るのに便利です (カッターナイフは必ず用意しましょう)。

●接着剤 木工用ボンドの速乾タイプなどがおすすめです。

●定規と先の尖ったもの

折り目をつけるために使います。書けないボールペンなどがおすすめです。

カッターナイフを使うときは、カッターマットや定規も用意しましょう。

定規を当てるときは、必ず厚い側をつかきましょう。

けがに注意!

長い折り線は、あらかじめ折り目を付けておくと、きれいに折り曲げることができます。

書けないボールペンなど先の尖ったもの

細かい部分に接着剤を塗るためのヘラは、余った紙で作ります。

ピンセットは、とても便利です。

つかんで折り曲げる

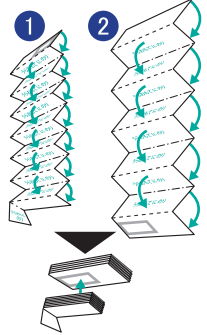
接着剤を塗る時に押さえる (はさむ)

組み立て方

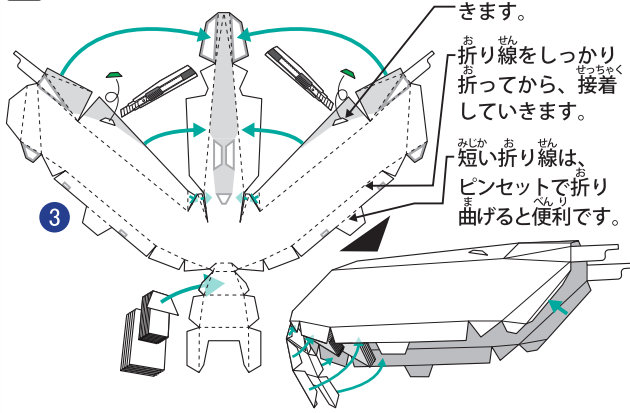
—— 切り取り線 ——— 山折り線 ——— 谷折り線 ● のりしろ ■ 切り抜くところ

1 重りを組み立てます。

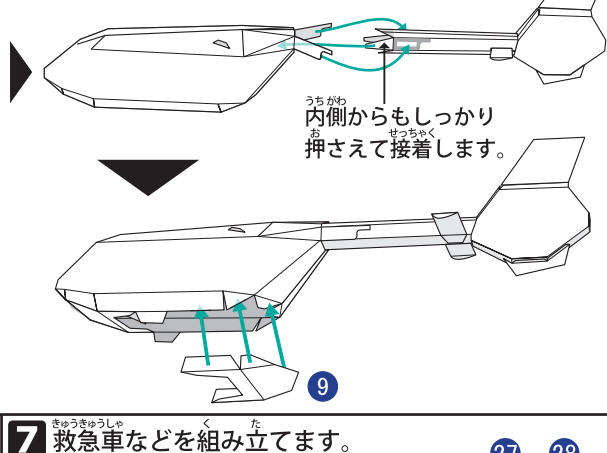
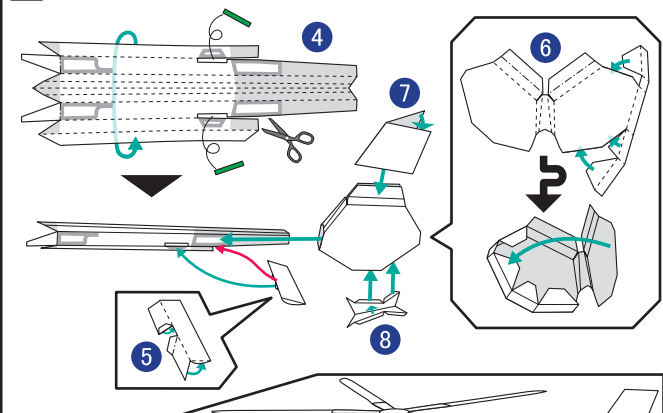
← 接着 → 接着しない



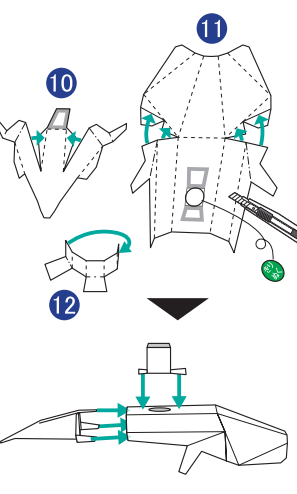
2 機体本体を組み立てます。



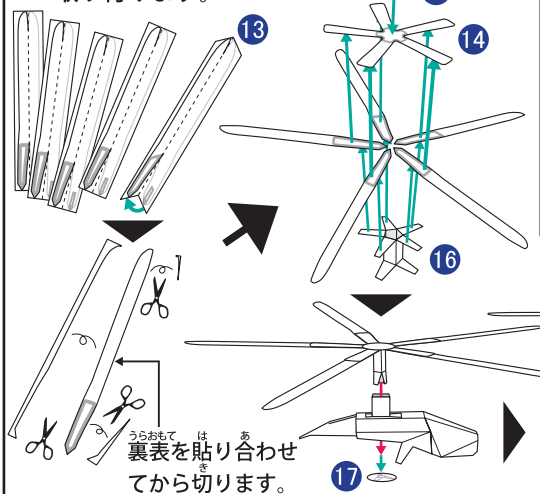
3 機体後部を組み立てます。



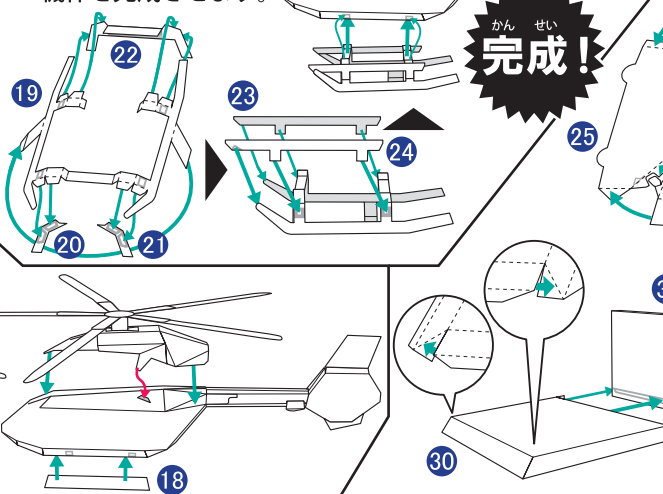
4 エンジン部を組み立てます。



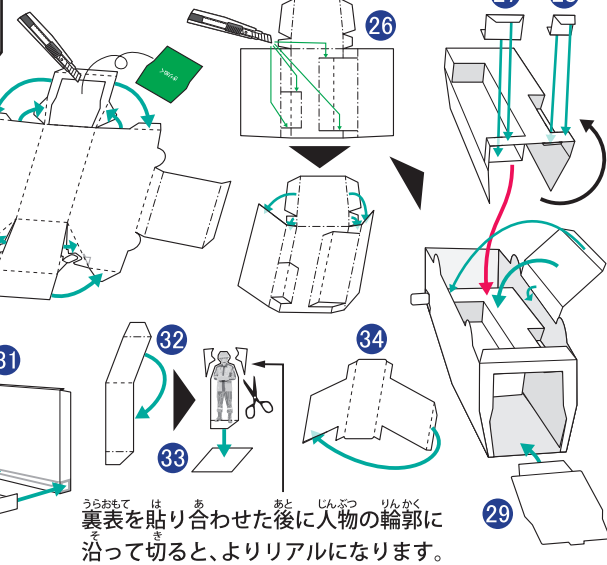
5 ローターを組み立ててエンジン部に取り付けます。



6 スキッドを組み立てて機体を完成させます。



7 救急車などを組み立てます。



ドクターヘリとは

ドクターヘリは、病気やけがをした人を早く助けるために、
お医者さんや看護師さんを乗せて救急現場へ向かう、特別なヘリコ
プターです。

患者さんがいる現場の近くに着陸し、すぐに治療を始められるよう
さまざまな医療機材が備えられているため、
「空飛ぶ救命救急センター」と呼ばれたりもします。

出動までの流れ

ドクターヘリのスタッフは 365 日体制で、午前8時半ごろ
～午後5時半頃か日没30分前のどちらか早い方まで、ドク
ターヘリがある基地病院で待機します。

119番通報を受けた消防が、ドクターヘリが必要だと判断し
た場合にドクターヘリの出動を要請します。

CS(コミュニケーションスペシャリスト)は出動要請が入った
際に、「ドクターヘリ、エンジンスタート」をコールします。

パイロットと整備士はそれぞれヘリコプターを離陸させるた
めの準備をし、フライトドクターとフライトナースを乗せて交通
事故や災害現場などへ出動します。

パイロットや整備士、CS、フライトドクター、フライトナースが
チーム一丸となって救急医療を支えています。



ドクターヘリの特徴

1 様々な医療機器

フライトドクター・フライトナース用
の席のほか、様々な医療機器が搭載
されています。救急車のように患者
さんを寝かせたままストレッチャー
を乗せられるようになっています。



2 観音開きの大きなドア

後方には左右に大きく開くドアが
あるので、ストレッチャーをスー
ズに出し入れすることができます。



BK117D-3の 基本データ

さいだいそくど 最大速度	142 kt (263 km/h)
じゅんこうそくど 巡航速度	97～124 kt (180～230 km/h)
うんようこうどげんかい 運用高度限界	20,000 ft (約6,000 m)
こうぞくきより 航続距離	723 km
ぜんちよう 全長(ローター 回転時)	13.54 m
ぜんこう 全高	4.00 m



振動が少なく、
音が静かなところも特徴!



ドクターヘリを支える 運航クルーたち



パイロット



パイロットはどのようなお仕事をしていますか？

→ヘリコプターを安全に操縦する仕事です。ドクターヘリは、時間との勝負の中で、いかに安全に飛ばすかが腕の見せどころです。その操縦を支えるために、朝の機体点検やスタッフとの打ち合わせ、待機中の天候確認、情報収集や資料整理も欠かせません。

パイロットをめざす子どもたちにメッセージをお願いします

→好奇心を大切に、「やってみたい」と思ったことには、どんどん調べて挑戦してみてください。それから、この仕事は体が資本です。普段からいっぱい遊んで、元気な体をつくっておいてください。空を飛ぶのは本当に楽しいです。地上では味わえない景色や感覚が、空にはたくさんあります。皆さんがパイロットになって空の素晴らしさを感じられるよう応援しています！



整備士



整備士はどのようなお仕事をしていますか？

→ヘリコプターが安全に飛行できる状態を維持できるように点検・整備・修理を行っています。

整備士をめざす子どもたちにメッセージをお願いします

→ヘリコプターは山間部や離島へ物資や人を届けたり、救急・災害救助で活躍します。また報道や映画にも使用されています。

ヘリコプターの整備士は整備作業を通じて社会に貢献できるお仕事です。

ドクターヘリは、この他にもフライトドクターやフライトナースなどたくさんの人が力を合わせて大切な命を守っています



CS

(コミュニケーションスペシャリスト)



CSはどのようなお仕事をしていますか？

→出勤要請が入った際に「ドクターヘリ、エンジンスター」と出勤コールをかけたり、消防機関と連絡を取ってヘリをどこに着陸させるかの調整をしたり、全体のコントロールをしています。出勤中も天候が悪化しないかの確認や、別の要請が入ってきた際に対応できるのか？対応するならば現場まで何分くらいかかるのか？といったことを常に考えています。

CSをめざす子どもたちにメッセージをお願いします

→パイロット、整備士だけでなく、フライトドクターやフライトナース、消防の方など、いろんな人と話す機会が多いお仕事です。友だちをたくさん作って、誰とでもお話ができるようになってください！